事業完了報告書

提出日:2023年4月14日

1	重	쌒	概	亜
	\Rightarrow	未	小坛木.	Ŧ

- (1) 実行団体名:特定非営利活動法人 飛んでけ車いすの会
- (2) 事業名 : 「車いすの学校」を活用した"三方よし!"の社会的弱者支援
- (3) 事業実施期間: 2020年4月1日~2023年3月31日
- (4) 資金分配団体名:一般社団法人 北海道総合研究調査会
- 2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。
(1)事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑ 完了 / □ 整備中
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備
状況が改善された点を記載してください。
(2) 整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。
図 全て公開した / ☑ 一部未公開 / □ 未公開
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。
規約以外は、内部で閲覧可能な状態にして対応している。
(3) 変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
□ 変更があり報告済 / □ 変更があったが未報告 / ☑ 変更はなかった
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

(1) 社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
(2) 内部通報制度は整備されていますか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。(複数選択可)
☑ 内部に窓口を設置 / □ 外部に窓口を設置 / □ JANPIA の窓口を利用
(3) 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
(4) 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
規定類の整備はなされているが、情報公開を行っていない。早急に対処する。
(5) コンプライアンス責任者を設置していましたか。
☑ はい / □ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

(6) ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。
☑ はい / □ いいえ
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。
(7) 団体の決算書類に対する会計監査はどのように実施しましたか。本事業の最終年度の状況を選
択してください。(実施予定の場合を含む)
□ 外部監査 / ☑ 内部監査 ※(複数選択可)
→上記で外部監査/内部監査を選択した場合、その実施者/実施時期を記載してください。
実施者:監事:長谷川聡、川上純希 2023 年 4 月 22 日、23 日に実施予定
(8) 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。
□ はい / ☑ いいえ
4. 広報実績
いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。
(1)シンボルマークの活用状況
□ 自団体のウェブサイトで表示している / □ 広報制作物に表示している
□ 報告書に表示している / ☑ イベント実施時に表示している
□ その他
→「その他」を選択した場合は記載してください
(自由記述):

最終年度の広報実績につい	
	/ i / = 日 車/ l i / 〈 7 - コ l /
	· C 同 . 里 l . C · C · C · C · C

広報種類	有無	内容
メディア掲載(TV・ラジオ・新聞・	有	本プロジェクトを直接紹介したものではないが、匠たちが
雑誌・WEB等)		整備した車いすが、ウクライナ(ALL JAPAN プロジェクト)
		寄贈されたという記事が読売新聞に掲載された。
広報制作物等	有	とべとべ88号(2023年3月発行)に本プロジェクトの総
		括を掲載
報告書等	無	

5. その他(本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、	今後の対応
/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。)	

【添付資料】

活動の様子がわかる写真 5枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度(1 枚 2MB 以下)ご提出ください。(肖像権・著作権に十分にご注意ください。)

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真(使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等)を選んでいただきますようお願いいたします。



「車いすの学校」保健室の様子。ベトナム人技能実習生の方に本会の保健師が問診をしている場面。 バイタルサインズの測定やメンタルチェック、事後とでの悩みを聞いている。



本会が作成したテキストを片手に技術を学ぶ参加者。「車いすの学校」のテキストやシラバスは本会が 25 年間培ってきた成果。ほかに、参加者それぞれの技術チェックを活用して、どの技術をどれだけ学び、練習したのかわかるようにしている。



ボランティア団体のメンバーに「車いすの学校」の出前講義をしている様子。 現在、彼らは習った技術を使って、特別養護老人ホームの車いす整備のボランティアをしている。